

「挨拶」



社会福祉法人 潤青会
理事長 梅澤 徹

特別養護老人ホーム「真ほろば」は、二カ年の準備期間を経て、平成十七年秋開所致しました。以後本日迄長期に渡り多くの方々にご指導、ご協力を賜りました。また職員の皆様も、新たな施設・ホームにも係わらずその能力を、遺憾なく発揮され、ご努力頂いております。おかげ様で描いていた理想に向かつて少しずつ前進を始めることができました。関係の皆様方に心より厚く御礼申し上げます。平成十二年四月介護保険法施行と同時に清掃具レンタル、家事代行の事業をしていた梅澤産業(株)は在宅介護事業を開始しました。介護事業は、平成十七年秋「真ほろば」へ移管しましたが、より直接的に社会のお役に立っているという実感が持て、私自身の人生目標や会社理念とも合致して、その事に近づけたという喜びで一杯でした。今般、幸いにも老人福祉政策の中心たる特別養護老人ホームをはじめ、多くの在宅介護事業に携わる機会を得ました。責任の重さを感じると共に、還暦近い私に与えられた使命であると、考えています。

社会福祉法人潤青会「真ほろば」のご利用者や入居者の多くの方々は、青春時代を第二次世界大戦の中で過され、その後の混乱期を乗り越え、現在では世界屈指の経済力をもつ日本国の礎を築いて下さった方々です。尊敬と感謝の心を具体的に反映させ、楽しい潤いのある生活を送って戴く為、役員一丸となり運営して参ります。今後ともご指導ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

デイサービスセンターまほろば 紹介

ウッドデッキに続く、開放感のあるテイルムで一日をのんびりと安心して過ごして頂けます。また、家庭的な和やかな雰囲気の中で、おいしいお食事や健康チェック、入浴リハビリやレクリエーション等への参加により心身機能の維持向上、活気ある生活へ向けて支援させて頂きます。

職員一同、より良いサービスを目指して心よりお待ちしております。



居酒屋&喫茶



5月12日、夕方6時、待望の「居酒屋真ほろば」がラウンジにて開店！日本酒やビール等好きなお酒を味わっていただき、頬を少し赤く染めながら「うまいねえ！」との声も聞かれ、とても楽しいひと時となりました。翌日には「喫茶まほろば」も開店され、コーヒーや紅茶と共に色とりどりの手作りケーキを召し上がっていただき、クラシック音楽の流れる中、午後の穏やかな時間を、ご家族とともに楽しみました。ご好評につき、今後も定期的に関店の予定です。





クリスマス会



昨年12月24日にデイルームで、クリスマス会が催されました。ボランティアの方による手品ショーや歌謡ショー、各ユニット職員によるコーラス・ハンドベル・劇・二人羽織が行われ、大いに盛り上がりました。参加の皆様も、お化粧をしたり、トナリ帽子を被りクリスマス会を楽しんでいました。最後に、職員扮するサンタとトナリよりささやかなプレゼントが手渡され、皆さん素敵な笑顔で受け取って下さいました。



豆まき



2月3日に節分の豆まきが行われました。赤鬼青鬼に扮した職員が各ユニットを順に廻り、普段はおしとやかなご婦人方も、この日は鬼をめがけて豆(紙で作ったボール)を投げつけ、「鬼は外!」「福は内!!」と大きな声と笑い声で無病息災を願いました。

餅つき大会



1月15日にデイルームで、「餅つき大会」が行われました。まずはウツデッキにて餅つきを見学、その後、昼食と一緒につきたてのお餅を頂きました。きな粉・餡子・大根おろしの三種類が用意され、皆さん「美味しい!」と笑顔で召し上がって下さいました。「来年も楽しみ」との声も聞け、とても楽しい1日となりました。



お花見



竹沼へお花見に行ってきました。満開の桜が出迎えてくれ、晴れた日は外でお弁当を食べたり、雨の日には、竹沼から七輿山まで車窓からの桜を楽しみました。雨の日の桜も風情があり、大変喜んで頂きました。ユニットは3日間、デイサービスは1週間にわたり桜見物に出かけました。今後は、桜だけでなく、いろいろなお花見に出かけたいと思っています。



ボランティア 募集

特別養護老人ホーム「真ほろば」では、施設を御利用されている方の外出行事の付き添い、介護の補助、散歩の付き添い、お話し相手、施設内外の掃除、草むしりやお花の手入れ、リネン交換などをお手伝いしていただける方を募集しています。お問合せは TEL 0274-23-6520 までお願いします。

今回、創刊・夏号を発行できました。これから、秋・冬・春と合せて年4回にわたり「まほろば通信」を発行していきたいと考えています。年間行事等様々な報告をしていきたいと思っております。よろしく願います。
(広報委員会より)

編集後記